調査画面（2011 年 10 月調査）

・回答に該当条件がある場合は、問番号の横に明記している。
・同居者の回答等、表示を一部省略してある。
・該当対象の表記については、以下の通り
【同居親】: 親/義親と同居している者で、要介護世帯の場合は、要介護の高い親を、非要介護世帯の場合は、父親、義父、母親、義母の優先順で存命者を該当親とみなす
【要介護者】: 介護認定を受け要支援 1 以上と判定された同居している親/義親

ご家庭の支出状況に関するアンケート

アンケートにアクセスしていただき、ありがとうございます。

このアンケートは、先日のアンケートで、
「親もしくは義理の親と同居している」とお答えになり、
現在「ご家庭の支出状況に関する家計簿調査」にご協力いただいている方にお送りしております。

このアンケートには、
- 家族構成
- 介護の状況
- 家計の状況
- 年金の加入状況

などの質問が含まれております。

アンケートの回答内容はすべて統計情報としてのみ使用し、個人を特定できるような情報が開示されることは一切ございません。
ご協力いただける方のみ、お進みください。

またこのアンケートは、質問数が大変多くなっております。
そのため、今回のアンケートでは、回答途中で中断し、いったんブラウザを閉じた場合でも、再度アクセスされた際には、前に回答していたページが表示されますので、ご都合に合わせて何回かに分けて回答していただけるようになっております。
各質問を正確に、最後までご回答いただきますようご協力をお願いいたします。

ご協力いただける場合は「開始」ボタンを押し、回答を開始してください。

開始

Q1 あなたの性別についてお答えください。

（回答は1つ）

- 男性
- 女性

Q2 あなたの年齢についてお答えください。

（回答は半角数字で入力）

歳

Q3 あなたの最終学歴についてお答えください。

（回答は1つ）

- 中学校
- 高校
- 専門学校
- 短大
- 大学・大学院
- その他　具体的に：

Q4 あなたは現在、お仕事をなさっていますか。

（回答は1つ）

- 仕事をしている
- 仕事をしているが、現在は休職中（元の仕事に戻れる状態）
- していない（専業主婦・主夫）
- していない（定年退職）
- していない（学生）
- していない（その他）

【Q4＝1、2】

Q5 あなたのお仕事は、大きく分けて以下のどれにあたりますか。

（回答は1つ）

- 正規の職員・従業員
- 派遣社員・契約社員・嘱託社員
- パート・アルバイト
- 会社などの役員
- 自営業主・家族従業者
- 家庭内の賃仕事（内職）
- その他　具体的に：

【Q4＝1、2】

Q6 従業先でどのような仕事をしておられるのでしょうか。どこに分類できるかわからない場合は、「その他」で具体的な仕事内容をお書きください。

（回答は1つ）
※ 複数のお仕事をされている場合は時間が最も長いものをお答えください。

- 管理的職業（企業や官公庁における、課長職以上のもの）
- 事務的職業（庶務・人事・経理などの事務一般など）
- 販売的職業（小売業、卸し、不動産仲介、保険外交などを含む）
- 熟練・労務的職業（理容師、調理師、工員、運転手、建設作業員など）
- 準専門的職業（看護師、保育士など短大卒程度の資格や知識を要する者）
- 高度な専門的職業（医師、弁護士、大卒以上の資格の必要な教師など）
- 農林水産業（ただし、第二種兼業や農水産物加工は含みません）
- その他　具体的に：

【Q5＝1～5】

Q7 従業員（雇われている人）は「会社」全体で何人くらいですか（大体で結構です）。

、回答は1つ）

- なし
- 1～9人
- 10～29人
- 30～99人
- 100～999人
- 1000人以上
- 官公庁（公務員）

【Q4＝1、2】

Q8 実際に働く時間は週にどのぐらいですか（でしたか）。

（回答は半角数字で入力）

[　　] 時間

Q9 あなたには、現在、配偶者がいますか。同居かどうかは考えず、お答えください。

（回答は1つ）

- 配偶者がいる
- 配偶者はいない（離別）
- 配偶者はいない（死別）
- 結婚したことはない

Q10 あなたのお子さんは何人ですか。同居かどうかは考えず、お答えください。

（回答は半角数字で入力）

[　　] 人

【Q10≠0】

Q11 一番下のお子さんの、現在の状況をお答えください。同居かどうかは考えず、お答えください。

（回答は1つ）

- 小学生以下
- 中学生
- 高校生
- 専門学校生
- 短大生
- 大学・大学院生
- 社会人
- その他

Q12 現在同居されている方は何人いますか。

（回答は半角数字で入力）※あなたご自身を含めお答えください。

[　　] 人

【Q12＞1】

Q13 では、同居している方の続柄をお答えください。

（回答はいくつでも）

- ☐ 祖父母
- ☐ あなたの親
- ☐ 配偶者の親
- ☐ 配偶者
- ☐ 子
- ☐ きょうだい
- ☐ 配偶者のきょうだい
- ☐ 孫
- ☐ その他

【Q12＞1】

Q14 同居している方の詳しい続柄をお答えください。

（回答はいくつでも）
※祖父母、孫などの続柄に加えて息子、娘、きょうだい人数が4人以上いる場合もその他に記入ください。

- ☐ あなたの父親
- ☐ あなたの母親
- ☐ 配偶者の父親
- ☐ 配偶者の母親
- ☐ 配偶者
- ☐ 1番上の息子（長男）
- ☐ 2番目の息子（次男）
- ☐ 3番目の息子（3男）
- ☐ 1番上の娘（長女）
- ☐ 2番目の娘（次女）
- ☐ 3番目の娘（3女）
- ☐ あなたのきょうだい（1番年齢の高い方）
- ☐ あなたのきょうだい（2番目に年齢の高い方）
- ☐ あなたのきょうだい（3番目に年齢の高い方）
- ☐ 配偶者のきょうだい（1番年齢の高い方）
- ☐ 配偶者のきょうだい（2番目に年齢の高い方）
- ☐ 配偶者のきょうだい（3番目に年齢の高い方）
- ☐ その他（1番年齢の高い方）
- ☐ その他（2番目に年齢の高い方）
- ☐ その他（3番目に年齢の高い方）

Q15 現在のお住まいは次のどれになりますか。

（回答は1つ）

- ○ 持家（一戸建て）
- ○ 持家（集合住宅）
- ○ 借家（一戸建て・連棟戸建て）
- ○ 借家（集合住宅）
- ○ その他　具体的に：

Q16 現在お住まいの市区町村には通算何年間住んでいますか。

（回答は半角数字で入力）※1年未満の場合は「1」とお答えください。

およそ　　年

【親同居】

Q17 現在同居されている親（義親）と、同居し始めて何年ですか。

（回答は半角数字で入力）
※1年未満の場合は「1」とお答えください。
※複数名いる場合は、一番古くから同居されてる方についてお答えください。

およそ　　年

【親同居】

Q18 現在同居されている親(義親)と同居を始めた主なきっかけはなんですか。

(回答は1つ) ※複数名いる場合は、一番古くから同居されてる方についてお答えください。

- 子どもの頃から同居している(親元を離れたことがない)
- (学生のときは別居で)学校を終えたから
- あなた(がたご夫婦)の結婚
- あなた(がたご夫婦)の子どもが生まれた
- あなたの仕事の都合
- 親(義親)の仕事の都合
- 親(義親)が高齢になったから
- 親(義親)が介護や手助けが必要になったから
- その他 具体的に:

【同居者あり】

Q19 現在、あなたと同居されているご家族についてお答えください。

＜あなた自身＞

＜性別＞

- 男性
- 女性

＜年齢＞

歳

＜仕事の有無＞

- 仕事をしている
- 仕事をしているが、現在は休職中(元の仕事に戻れる状態)
- していない(専業主婦・主夫)
- していない(定年退職)
- していない(学生)
- していない(その他)
- わからない

※以下、Q14 で回答した続柄について個別に表示

あなたと、同居のご家族との家計（生活費など）の分担についてお答えください。

【該当同居者有】

Q20 主に家計を管理している人はどなたですか。

（回答は1つ）

- あなた自身
- あなたの父親
- あなたの母親
- 配偶者の父親
- 配偶者の母親
- 配偶者
- 1番上の息子（長男）
- 2番目の息子（次男）
- 3番目の息子（3男）
- 1番上の娘（長女）
- 2番目の娘（次女）
- 3番目の娘（3女）
- あなたのきょうだい（1番年齢の高い方）歳
- あなたのきょうだい（2番目に年齢の高い方）
- あなたのきょうだい（3番目に年齢の高い方）
- 配偶者のきょうだい（1番年齢の高い方）
- 配偶者のきょうだい（2番目に年齢の高い方）
- 配偶者のきょうだい（3番目に年齢の高い方）
- その他（1番年齢の高い方）
- その他（2番目に年齢の高い方）
- その他（3番目に年齢の高い方）
- 誰も管理していない

※Q14 で回答した同居者の続柄のみを表示

【該当同居者有】

Q21 食費や光熱費などが共同の方をお答えください。

（回答はいくつでも）

- あなた自身
- あなたの父親
- あなたの母親
- 配偶者の父親
- 配偶者の母親
- 配偶者
- 1番上の息子（長男）
- 2番目の息子（次男）
- 3番目の息子（3男）
- 1番上の娘（長女）
- 2番目の娘（次女）
- 3番目の娘（3女）
- あなたのきょうだい（1番年齢の高い方）
- あなたのきょうだい（2番目に年齢の高い方）
- あなたのきょうだい（3番目に年齢の高い方）
- 配偶者のきょうだい（1番年齢の高い方）
- 配偶者のきょうだい（2番目に年齢の高い方）
- 配偶者のきょうだい（3番目に年齢の高い方）
- その他（1番年齢の高い方）
- その他（2番目に年齢の高い方）
- その他（3番目に年齢の高い方）
- 食費や光熱費などを共同してる人はいない

※Q14 で回答した同居者の続柄のみを表示

【該当同居者有】 **Q22** 月々家計に入れる・支払っている金額をお答えください。

（回答は半角数字で入力）
※家計に入れたり・支払っていない場合は「0」とお答えください。

あなた自身	約 ＿＿ 万円
あなたの父親	約 ＿＿ 万円
あなたの母親	約 ＿＿ 万円
配偶者の父親	約 ＿＿ 万円
配偶者の母親	約 ＿＿ 万円
配偶者	約 ＿＿ 万円
1番上の息子（長男）	約 ＿＿ 万円
2番目の息子（次男）	約 ＿＿ 万円
3番目の息子（3男）	約 ＿＿ 万円

※Q14 で回答した同居者の続柄のみを表示

あなたの兄弟姉妹についてお尋ねします。

Q23 あなたと別居されている兄弟姉妹は何人いらっしゃいますか。ご健在の方の人数をお答えください。

（回答は半角数字で入力）

＿＿ 人

あなたの兄弟姉妹についてお尋ねします。

【Q23＞1】 **Q24** あなたと別居されている兄弟姉妹についてお答えください。
※年齢の高い順にお答えください。

＜1番目＞

＜性別＞

○ 男性　○ 女性

＜年齢＞

＿＿ 歳

＜お住まい＞

- 同じ敷地内・隣居
- あなたの家から15分未満
- あなたの家から15～30分未満
- あなたの家から30～60分未満
- あなたの家から1時間～3時間未満
- あなたの家から3時間以上

＜お仕事＞

- 仕事をしている
- 仕事をしているが、現在は休職中（元の仕事に戻れる状態）
- していない（専業主婦・主夫）
- していない（定年退職）
- していない（学生）
- していない（その他）
- わからない

※以下、Q23 のきょうだい人数の回答に応じて最大６番目まで表示

あなたの配偶者の兄弟姉妹についてお尋ねします。

【Q9＝1,3】

Q25	あなたの配偶者の別居されている兄弟姉妹は何人いらっしゃいますか。ご健在の方の人数をお答えください。

（回答は半角数字で入力）

[　　] 人

あなたの配偶者の兄弟姉妹についてお尋ねします。

Q26	あなたの配偶者の別居されている兄弟姉妹についてお答えください。 ※年齢の高い順にお答えください。

＜1番目＞

＜性別＞

- 男性
- 女性

＜年齢＞

[　　] 歳

＜お住まい＞

- 同じ敷地内・隣居
- あなたの家から15分未満
- あなたの家から15～30分未満
- あなたの家から30～60分未満
- あなたの家から1時間～3時間未満
- あなたの家から3時間以上

＜お仕事＞

- 仕事をしている
- 仕事をしているが、現在は休職中（元の仕事に戻れる状態）
- していない（専業主婦・主夫）
- していない（定年退職）
- していない（学生）
- していない（その他）
- わからない

※以下、Q25 の義理のきょうだい人数の回答に応じて最大６番目まで表示

・ここからは、あなたの同居の親・義親のうち、介護を必要とされる方についてお尋ねします。

・介護を必要とされる方が複数いらっしゃる場合は、要介護度の高い方についてお答えください。

・介護を必要とされる方がいない場合は、現在ご同居のお父様（お父様がご一緒でない場合お母様）についてお答えください。
以下のような順番となります。
1：同居しているあなたの父親
2：同居している配偶者の父親
3：同居しているあなたの母親
4：同居している配偶者の母親

【親同居】 **Q27** 上記の条件に該当する方は、どなたですか。

（回答は1つ）

- 同居しているあなたの父親
- 同居している配偶者の父親
- 同居しているあなたの母親
- 同居している配偶者の母親

ここからは先ほどの質問でお答えの［ 同居親］についておうかがいします。

【親同居】

Q28 2011年10月現在と1年前の要介護度の状況をお答えください。（介護保険被保険者証等を参考にお答えください）

（回答は横の行ごとに1つずつ）
※介護をしていない場合は、「介護・手助けを必要としない」とお答えください。

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	要介護認定を申請中	要介護認定を受けて自立と認定された	介護認定を受けていない介護・手助けを必要とするが	介護・手助けを必要としない
2011年10月現在	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
1年前	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

【要介護】

Q29 ［ 要介護者］の支援・介護が必要になった時期をお知らせください。

（回答は半角数字で入力）

西暦 ＿＿ 年 ＿＿ 月ごろ

【要介護】

Q30 ［ 要介護者］の介護が必要となった原因は何ですか。あてはまるものすべてにチェックをつけ、その中で主な原因を1つ選んでください。

（回答はタテの列ごとにいくつでも）

※回答方法※
（2）は、（1）でお選びの介護が必要となった原因の中からお選びください。

わからない場合は、一番下の「わからない」をお選びください。

	<1> 介護が必要となった原因 ⇩	<2> 主な原因 (回答は1つ) ⇩
脳血管疾患(脳卒中)…脳出血、脳こうそく、くも膜下出血、その他の脳血管疾患及びその後遺症など	□	○
心疾患(心臓病)…狭心症、心筋梗塞、不整脈、心筋炎、その他の心臓疾患	□	○
悪性新生物(がん):すべての部位のがん(白血病を含む)および肉腫	□	○
呼吸器疾患…肺気腫、肺炎、気管支炎、胸膜疾患など	□	○
関節疾患:関節リウマチ、何らかの原因による関節炎、関節症、腰痛症	□	○
認知症(アルツハイマー病等)	□	○
パーキンソン病	□	○
糖尿病…導尿病及び糖尿病性腎症、糖尿病性網膜症などの合併症	□	○
視覚・聴覚障害…緑内障、網膜はくり、難聴など	□	○
骨折・転倒…屋内外を問わず、何らかの原因で骨折または転倒したもの	□	○
脊髄損傷…外傷に伴って脊髄の挫傷、断裂、血行障害により脊髄の機能が傷害されたもの	□	○
高齢による衰弱…特にこれといった病気と診断されないものの、老いて体の機能が衰弱したもの	□	○
その他　具体的に	□	○
わからない	□	○

【親同居】

Q31 ［同居親］は、次にあげることを他の人の手助けなしに行うことがどの程度難しいですか。(やったことがないことも、仮に行うとすればできるか否かでお答えください)

(回答は横の行ごとに1つずつ)

	ぜんぜん難しくない	すこし難しい	かなり難しい	非常に難しい	まったくできない	わからない
身の回りの物や薬などの買い物に出かける	○	○	○	○	○	○
電話をかける	○	○	○	○	○	○
バスや電車に乗って一人ででかける	○	○	○	○	○	○
ちりをはらったり、ゴミを出したり、電球をかえたりするなどの軽い家事をする	○	○	○	○	○	○
預金の出し入れや、月々の支払いといったようなお金の管理をする	○	○	○	○	○	○
お風呂に入る	○	○	○	○	○	○
衣服を着たり、脱いだりする	○	○	○	○	○	○
食べる	○	○	○	○	○	○
寝床から起き上がったり、椅子から立ち上がったり座ったりする	○	○	○	○	○	○
トイレまでいって用をたす(自分の家のトイレ)	○	○	○	○	○	○

【親同居】

Q32 この1か月の間に、［ 同居親］ に以下のようなことがみられましたか。

（回答は 横の 行ごとに1つずつ）

	はい	いいえ
自分の年齢がわからないことが多い	○	○
慣れている場所でも、ときに道を間違うことがある	○	○
子供の住んでいる都道府県あるいは市町村がわからない	○	○
今住んでいる所を自分の家だとおもっていないことがある	○	○
同居している子供やその配偶者を他人と間違うことがある	○	○
直前の食べた食事を食べていないということがある	○	○
食べられるものは手あたりしだいに食べてしまう	○	○
特に理由もなく入浴や着替えをいやがる	○	○
家の中でも洗面所の場所がわからないことがある	○	○
	はい	いいえ
子供の人数をきちんと答えられないことがある	○	○
家の中で目的なく歩き回ることが目立つ	○	○
鏡に写っている自分に話しかけていることがある	○	○
理由なく夜起きて騒ぐ	○	○
一日中とりとめのないことをしゃべっている	○	○
同じ動作を何回も繰り返す	○	○
食べ物でないものも口の中に入れてしまう	○	○
医師から認知症の疑いがあるといわれたことがある	○	○

【要介護】

Q33 あなたとあなたの周りの方の［ 同居親］ に対する介護への関わりはどのくらいですか。

（回答は横の行ごとに1つずつ）

	毎日かかりきりで介護している	毎日介護しているかかりきりではないが	週に2－5日くらい	週1日かそれより少ない	介護はしていない 歩行・着替え・入浴・排泄などの
あなた自身	○	○	○	○	○
あなたの父親	○	○	○	○	○
あなたの母親	○	○	○	○	○
配偶者の父親	○	○	○	○	○
配偶者の母親	○	○	○	○	○
配偶者	○	○	○	○	○
1番上の息子(長男)	○	○	○	○	○
2番目の息子(次男)	○	○	○	○	○
3番目の息子(3男)	○	○	○	○	○
1番上の娘(長女)	○	○	○	○	○
2番目の娘(次女)	○	○	○	○	○
3番目の娘(3女)	○	○	○	○	○

※親・義親については、介護を必要としない場合のみ表示。それ以外の続柄は同居している者のみ表示（続柄、一部省略）

【親同居】

Q34 あなたの周りには、以下のような人がいますか。それはどなたですか。すべてお答えください。
a～dについては、現在、ご家族に要介護者がいない方は、［ 同居親 ］ が要介護になった場合の見込みについてお答えください。

（回答は横の行ごとにいくつでも）

	いない	いる																							
	いない	あなたの父親	あなたの母親	配偶者の父親	配偶者の母親	配偶者	1番上の息子＜長男＞	2番目の息子＜次男＞	3番目の息子＜3男＞	1番上の娘＜長女＞	2番目の娘＜次女＞	3番目の娘＜3女＞	あなたのきょうだい＜1番年齢の高い方＞	あなたのきょうだい＜2番目に年齢の高い方＞	あなたのきょうだい＜3番目に年齢の高い方＞	配偶者のきょうだい＜1番年齢の高い方＞	配偶者のきょうだい＜2番目に年齢の高い方＞	配偶者のきょうだい＜3番目に年齢の高い方＞	その他＜1番年齢の高い方＞	その他＜2番目に年齢の高い方＞	その他＜3番目に年齢の高い方＞	別居の家族・親族	友人・知人・近所＜地域＞の人	医療・福祉の専門家	その他 具体的に
a 日常的に介護を頼める人	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
b 自分が急病で介護ができないときに、数日間、介護を頼める人	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
c 自分が息抜きに出かけるときに、介護を頼める人	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
d 介護について相談にのってくれる人	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
e あなたの心配ごとや悩みごとを聞いてくれる人	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
f あなたを元気づけてくれる人	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
g あなたが病気で数日寝込んだときに看病してくれる人	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
h お使いや留守番などのちょっとした用事を頼める人	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□

【要介護】

Q35 あなたや日常的に介護を頼める方は、1週間でどの程度介護なさっていますか。（医療・福祉の専門家が複数いる場合は、合計でお答えください。）

（回答はタテの列ごとに1つずつ）

	あなた自身	あなたの父親	あなたの母親	配偶者の父親	配偶者の母親	配偶者	1番上の息子＜長男＞	2番目の息子＜次男＞	3番目の息子＜3男＞	1番上の娘＜長女＞	2番目の娘＜次女＞	3番目の娘＜3女＞	あなたのきょうだい＜1番年齢の高い方＞	あなたのきょうだい＜2番目に年齢の高い方＞	あなたのきょうだい＜3番目に年齢の高い方＞	配偶者のきょうだい＜1番年齢の高い方＞	配偶者のきょうだい＜2番目に年齢の高い方＞	配偶者のきょうだい＜3番目に年齢の高い方＞	その他＜1番年齢の高い方＞	その他＜2番目に年齢の高い方＞	その他＜3番目に年齢の高い方＞	別居の家族・親族	友人・知人・近所＜地域＞の人	医療・福祉の専門家	その他
毎日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
週6日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
週5日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
週4日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
週3日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
週2日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
週1日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2週間に1回程度	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
1か月に1回程度	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※Q34 で回答した続柄のみ表示

【要介護・該当者有】

Q36 あなたや日常的に介護を頼める方は、1週間でどの程度介護なさっていますか。
a～eのようなことを1週間に平均して週何時間くらいなさいますか。

（回答は半角数字で入力）
（ウインドウを最大にしてご覧いただき、画面を左右にスクロールしながらお答えください。

※回答に関する注意事項
・回答は少数はきりあげでお答えください。
例：15分→1時間・2時間半→3時間
・1週間に1回以下の方は、1週間分に平均してお答えください。
例：2週間に1回、4時間程度の介護をしている ⇒ 1週間あたりの時間：2時間
・a～eについて行っていない項目は「0」時間とお答えください。

あなた自身

1週間あたりの時間 ＿＿ 時間

a.介護
（入浴、着替え、食事、排泄の手助け等） ＿＿ 時間

b.家事援助
（食事の準備、洗濯、掃除、その他の家事） ＿＿ 時間

c.外出時の付添い・送迎 ＿＿ 時間

d.（その方の）
お金の管理、介護サービス等の手配・調整 ＿＿ 時間

e.話し相手・見守り
（a～dをしながらの話し相手等は含みません） ＿＿ 時間

※以下、Q34 で回答した続柄別に該当分を表示

Q37 1日のうち、自分のために自由になる時間どのくらいありますか。

（回答は1つ）

- 30分以内
- 1時間未満
- 1～2時間
- 2～3時間
- 3～5時間
- 5時間以上

【要介護】

Q38 ［ 要介護者］の介護が理由で仕事を辞めたり変えたりしましたか。

（回答は1つ） ※ 複数ある方は、もっとも最近のことについてお答えください。

- 仕事はしていなかった
- 仕事を辞めた
- 休職した
- 仕事を変えた　具体的に:
- 仕事の時間を減らした
- 仕事をしていたが、変えなかった
- 仕事をはじめた

【要介護＆Q4＝1,2】

Q39 あなたは、現在、次のようなことを利用していますか。

回答は 横の 行ごとに1つずつ）

	利用あり	利用なし
短時間勤務制度		
フレックスタイム		
始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ		
残業や休日労働の免除		
会社独自の休暇制度		
介護休業制度		

【Q38＝2～7】

Q40 介護のために今まで労働時間を減らしたことがありますか。

（回答は1つ）

- はい
- いいえ

【Q4＝1,2】

Q41 過去2か月間のあなたの状況は、次の内容にどの程度あてはまりますか。

（回答は 横の 行ごとに1つずつ）

	かなりあてはまる	ある程度あてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
仕事にさける気力・体力が限られている				
仕事を休みすぎている				
自分の仕事のできばえ（質）に満足できていない				

【要介護＆Q4＝3～6】

Q42 現在、お仕事についていないのは、介護でお仕事を退職したからですか。

（回答は1つ）

- はい
- いいえ

【Q38＝2】

Q43 介護で辞める前は、どのようなお仕事でしたか。

（回答は1つ）

- 正規の職員・従業員
- 派遣社員・契約社員・嘱託社員
- パート・アルバイト
- 会社などの役員
- 自営業主・家族従業者
- 家庭内の賃仕事（内職）
- その他　具体的に：

【Q38＝2～7】

Q44 介護に関わり始めた当時勤めていた職場の上司や同僚に、介護のことを相談しやすい雰囲気でしたか。

（回答は1つ）

- 相談しやすい雰囲気だった
- ある程度、相談しやすい雰囲気だった
- あまり相談しやすい雰囲気ではない
- まったく相談できる雰囲気ではない
- あてはまらない（自営業など）

【要介護＆Q4＝3～6】

Q45 介護が理由で、仕事につくことをあきらめたことがありますか。

（回答は1つ）

- あきらめたことがある
- あきらめたことはない
- 仕事につこうと思ったことがない

【要介護】

Q46 介護が理由で、次のようなことは、あなたにどの程度、あてはまりますか。

（回答は横の行ごとに1つずつ）

	かなりあった	いくらかあった	あまりなかった	まったくなかった
他の家族（夫/妻・子どもなど）と一緒に過ごす時間が減った	○	○	○	○
他の家族（夫/妻・子どもなど）のことに思うように手が回らなくなった	○	○	○	○
家族・親戚と意見があわなくなった	○	○	○	○
友達と過ごす時間が減った	○	○	○	○
趣味や学習活動などをする「自由な時間」が減った	○	○	○	○
自分のための時間が減った	○	○	○	○
介護を始める前に比べて、総世帯収入が減った	○	○	○	○
介護を始める前に比べて、総世帯支出が増えた	○	○	○	○

Q47 通常、家計の収支状況はいかがですか。

（回答は1つ）

- 収入が不足し赤字になる
- 収支がほぼゼロになる
- いくらかは黒字になる

Q48	10月1日～31日の1か月間にあなたのご家庭から支出した費用をおたずねします。お願いしていたメモなどを参考に、以下のように分類して、金額を入力してください。

（回答は半角数字で入力）

・現金で支払ったもののほか、銀行・郵便局からの自動引き落とし、クレジットカードや電子マネーなどで支払った場合も含めてください。
・支出がなかったものは「0」とお答えください。
・千円単位の切り上げでお答えください。
・支出額はわかるけど、内容を思い出せない場合、分類がわからない場合は「その他」にお答えください。
・ご家庭のものではなく、あなた以外のご家族個人の支出などは、おわかりになる範囲で結構です。

食料費 （外食、給食代、介護食なども含みます）	万	千円
家賃・地代・住宅の修繕費 （住宅ローンは含みません）	万	千円
電気・ガス・水道（上下） （10月に支払った分[前月分など]をお答えください。 複数月の支払いの場合、1か月あたりに換算してください。	万	千円
家具・家事用品・日用雑貨用品費 （寝具はこちらに含みます）	万	千円
衣類・履物費	万	千円
保健医療費 （排泄介助など、介護用品はこちらです）	万	千円
交通費（ガソリン、定期代も含みます） （複数月の場合は、1か月あたりに換算してください）	万	千円
通信費 （郵便・電話代・インターネットなど）	万	千円
教育費 （授業料・学習塾・教科書・参考書など）	万	千円
教養・娯楽費 （学習塾以外の習い事）	万	千円
交際費（おつきあい、見舞金、慶弔費など） （ごちそうした分も含みます。会社の経費と認められるものは含めないでください）	万	千円
雑費（理美容関係、身の回り用品、たばこなど）	万	千円
仕送り、こづかいなど	万	千円
住宅などローン返済	万	千円
税金・保険料など	万	千円
その他の支出	万	千円

介護サービスの利用状況と費用負担についてお尋ねします。

【要介護】

Q49 利用している介護サービスをお答えください。

（回答はいくつでも）

＜介護保険によるサービス＞2011年9月中の利用状況（※9月の「居宅サービス等利用料領収証」等を参考に）

- □ 訪問系サービス
  訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーション、介護予防訪問介護、介護予防訪問入浴介護、介護予防訪問看護、介護予防訪問リハビリテーション、夜間対応型訪問介護
- □ 通所系サービス
  通所介護、通所リハビリテーション、介護予防通所介護、介護予防通所リハビリテーション、認知症対応型通所介護、介護予防認知症対応型通所介護
- □ 短期入所サービス
  短期入所生活介護、短期入所療養介護、介護予防短期入所生活介護、介護予防短期入所療養介護
- □ 小規模多機能型居宅介護
  小規模多機能型居宅介護、介護予防小規模多機能型居宅介護

＜介護保険によるサービス＞昨年1年間（2010年1月～12月）の利用状況

- □ 居宅療養管理指導
- □ 福祉用具貸与、福祉用具購入
- □ 住宅改修

＜その他在宅サービス＞2011年9月中の利用状況（※9月の「居宅サービス等利用料領収証」等を参考に）

- □ 配食サービス
- □ 外出支援サービス
- □ 寝具類等洗濯乾燥消毒サービス
- □ おむつの支給
- □ その他サービス1 具体的に：
- □ その他サービス2 具体的に：
- □ その他サービス3 具体的に：

- □ 特になし

【Q49 利用者】

Q50 ＜介護保険によるサービス＞2011年9月中の利用状況と金額をお答えください。

（回答は半角数字で入力）
※9月の「居宅サービス等利用料領収証」等を参考にして金額をお答えください。

	（保険対象分）利用回数	（保険対象分）費用	（全額負担分）利用回数	（全額負担分）費用
訪問系サービス 訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーション、 介護予防訪問介護、介護予防訪問入浴介護、介護予防訪問看護、 介護予防訪問リハビリテーション、夜間対応型訪問介護	回/月	円	回/月	円
通所系サービス 通所介護、通所リハビリテーション、 介護予防通所介護、介護予防通所リハビリテーション、 認知症対応型通所介護、介護予防認知症対応型通所介護	回/月	円	回/月	円
短期入所サービス 短期入所生活介護、短期入所療養介護、 介護予防短期入所生活介護、介護予防短期入所療養介護	回/月	円	回/月	円
小規模多機能型居宅介護 小規模多機能型居宅介護、 介護予防小規模多機能型居宅介護	回/月	円	回/月	円

【Q49 利用者】

Q51 ＜介護保険によるサービス＞昨年1年間（2010年1月～12月）の利用状況と金額をお答えください。

（回答は半角数字で入力）

	（保険対象分）利用回数	（保険対象分）費用	（全額負担分）利用回数	（全額負担分）費用
居宅療養管理指導	回/年	円	回/年	円
福祉用具貸与、福祉用具購入	回/年	円	回/年	円
住宅改修	回/年	円	回/年	円

【Q49 利用者】

Q52 ＜その他在宅サービス＞2011年9月中の利用状況と金額をお答えください。

（回答は半角数字で入力）
※9月の「居宅サービス等利用料領収証」等を参考にして金額をお答えください。

	利用回数	費用
配食サービス	回/月	円
外出支援サービス	回/月	円
寝具類等洗濯乾燥消毒サービス	回/月	円
おむつの支給	回/月	円
その他サービス1	回/月	円
その他サービス2	回/月	円
その他サービス3	回/月	円

【Q49 利用者】

Q53 上記利用のサービスは市区町村が提供するサービスを利用していますか。

回答は横の行ごとに1つずつ）

	はい	いいえ	わからない
配食サービス	○	○	○
外出支援サービス	○	○	○
寝具類等洗濯乾燥消毒サービス	○	○	○
おむつの支給	○	○	○
その他サービス1	○	○	○
その他サービス2	○	○	○
その他サービス3	○	○	○

介護を必要とされる方が複数いらっしゃる場合は、要介護度の高い方についてお答えください。

という問いでお答えいただいた、［要介護者］についておうかがいします。

【要介護】

Q54 2011年10月に介護が必要な方（［要介護者］）のために支出があったものをお答えください。

（回答はいくつでも）
・領収書などを参考にしながら、お答えください。

食料費

- □ 流動食・介護食（やわらか食・とろみ食など）
- □ 栄養補給・栄養補助食品（ゼリーなど）
- □ 配食サービス
- □ 外食

寝具・衣類

- □ 要介護の方のためのねまき、肌着
- □ 防水シーツ、失禁マット、カバー類、床ずれ予防品など
- □ 介護用ベッド、布団乾燥代

排泄介助

- □ おむつ・パット類
- □ おむつカバー類
- □ 尿器・便器・ポータブルトイレ類

その他の介護用品

- □ 清拭・入浴用品
- □ 衛生用品（消臭剤やちり紙、歯ブラシなど）
- □ 血圧計、杖、補聴器代など

医療費

- □ 病院診察薬剤費　自己負担分
- □ その他の売薬・サプリメントなど
- □ 通院交通費

雑費

- □ 理髪料・パーマ、カット代

交通費

- □ 同居以外の家族・親族の介護のための訪問交通費

税金・社会保険料

- □ 健康保険料
- □ 介護保険料
- □ 所得税、住民税など

その他

- □ その他1　具体的に：
- □ その他2　具体的に：
- □ その他3　具体的に：
- □ その他4　具体的に：
- □ その他5　具体的に：

- □ 特にない

【Q54 支出有】

Q55	10月1日から31日の1か月間に介護が必要な方（［要介護者］）のために使ったお金を、分類してお答えください。

（回答は半角数字で入力）
・複数月分を購入・支出された場合は、1か月分に換算してお答えください。
・領収書などを参考にしながら、お答えください。

	あなた（ご夫婦）のお金で購入した	［要介護者］（夫婦）のお金で購入した	別居の家族・親族、その他の人のお金で購入した	合計
【食料費】流動食・介護食（やわらか食・とろみ食など）	円	円	円	円
【食料費】栄養補給・栄養補助食品（ゼリーなど）	円	円	円	円
【食料費】配食サービス	円	円	円	円
【食料費】外食	円	円	円	円
【寝具・衣類】要介護の方のためのねまき、肌着	円	円	円	円
【寝具・衣類】防水シーツ、失禁マット、カバー類、床ずれ予防品など	円	円	円	円
【寝具・衣類】介護用ベッド、布団乾燥代	円	円	円	円
【排泄介助】おむつ・パット類	円	円	円	円
【排泄介助】おむつカバー類	円	円	円	円
【排泄介助】尿器・便器・ポータブルトイレ類	円	円	円	円
【その他の介護用品】清拭・入浴用品	円	円	円	円
【その他の介護用品】衛生用品（消臭剤やちり紙、歯ブラシなど）	円	円	円	円
【その他の介護用品】血圧計、杖、補聴器代など	円	円	円	円
【医療費】病院診察薬剤費　自己負担分	円	円	円	円
【医療費】その他の売薬・サプリメントなど	円	円	円	円
【医療費】通院交通費	円	円	円	円
【雑費】理髪料・パーマ、カット代	円	円	円	円
【交通費】同居以外の家族・親族の介護のための訪問交通費	円	円	円	円
【税金・社会保険料】健康保険料	円	円	円	円
【税金・社会保険料】介護保険料	円	円	円	円
【税金・社会保険料】所得税、住民税など	円	円	円	円
【その他】その他1	円	円	円	円
【その他】その他2	円	円	円	円
【その他】その他3	円	円	円	円
【その他】その他4	円	円	円	円
【その他】その他5	円	円	円	円

Q56 現在のお住まいは、介護が必要な人や高齢者のために、次のようなことをされていますか。

（回答はいくつでも）

- ☐ 住宅の建て替え（住宅購入、別の借家に転居）
- ☐ 浴室改造
- ☐ 玄関・階段・廊下などの改造
- ☐ 台所改造
- ☐ トイレ改造
- ☐ 居屋改造
- ☐ 特にしていない

【Q56 該当有】

Q57 介護が必要な人や高齢者のためにされた項目の費用をお答えください。

（回答は半角数字で入力）
※かかった費用－自治体からの補助等＝自己負担分
※わからない・覚えていない場合は「0」とお答えください。

	かかった費用	自己負担分
住宅の建て替え（住宅購入、別の借家に転居）	万円	万円
浴室改造	万円	万円
玄関・階段・廊下などの改造	万円	万円
台所改造	万円	万円
トイレ改造	万円	万円
居屋改造	万円	万円

【利用該当有】

Q58 昨年1年間（2010年1月～12月）の介護保険サービスの自己負担額は、おいくらでしたか。

（回答は半角数字で入力）

約 万円

☐ 介護保険サービスは利用していない（0円）

介護を必要とされる方が複数いらっしゃる場合は、要介護度の高い方についてお答えください。
介護を必要とされる方がいない場合は、現在ご同居のお父様（お父様がご一緒でない場合お母様）についてお答えください。

という問いでお答えいただいた、［同居親］についておうかがいします。

【親同居】

Q59 （［同居親］）の生活費はどのように賄われていますか。あてはまるものすべてにチェックをつけてください。

（回答は横の行ごとにいくつでも）

	＝同居親＝ ＜ご夫婦＞の年金	＝同居親＝ ＜ご夫婦＞の預貯金・財産収入	あなたの収入	あなたの配偶者の収入	あなたや配偶者以外の同居している家族の収入	＝同居親＝ ＜あなたや配偶者のきょうだい＞の収入＞ の別居の子ども	＜福祉手当や生活保護など＞ その他の社会保障	その他	支払いはない
食費などの全般的な生活費	□	□	□	□	□	□	□	□	□
医療費・通院代	□	□	□	□	□	□	□	□	□
介護保険料・税金など	□	□	□	□	□	□	□	□	□
日常的な介護用品（おむつなど）の購入	□	□	□	□	□	□	□	□	□

Q60 この10月のあなたの手取り収入（収入総額から税金、社会保険料などを差し引いた額）はどのぐらいですか（ボーナス、臨時の給与は除きます）。年金などの支給も含めてお答えください。

（回答は半角数字で入力）

万　千円

□ 収入はなかった　□ 答えたくない

Q61 この10月のお宅（生計をともにしている家族）の手取り収入（収入総額から税金、社会保険料などを差し引いた額）は、どのぐらいですか。家族全員分の合計をお答えください（ボーナス、臨時の給与は除きます）。年金などの支給も含めてお答えください。

（回答は半角数字で入力）

万　千円

□ 収入はなかった　□ 答えたくない/わからない

【親同居】

Q62 そのうち、［同居親］ご本人の収入はありましたか。年金などの支給も含めてお答えください。

（回答は1つ）

○ あった
○ なかった

【Q62=1】

Q63 ［同居親］の10月の収入について、それぞれの内容と金額をお答えください。

（回答はいくつでも）

年金	
□ 国民年金	円
□ 厚生年金	円
□ 共済年金	円
□ その他の年金	円
年金以外	
□ 高齢者福祉手当	円
□ 障害者福祉手当	円
□ その他の社会保障（生活保護など）	円
□ 自治体などからの還付金	円
□ 家賃・地代、財産収入、事業収入	円
その他	
□ その他	円

Q64 あなたの昨年1年間（2010年1月～12月）の収入は、税込みではどれに近いでしょうか。臨時収入、副収入、年金も含めてお答えください。

（回答は1つ）

- ○ 収入はなかった
- ○ 100万円未満
- ○ 100～129万円台
- ○ 130～199万円台
- ○ 200～299万円台
- ○ 300～399万円台
- ○ 400～499万円台
- ○ 500～599万円台
- ○ 600～699万円台
- ○ 700～799万円台
- ○ 800～899万円台
- ○ 900～999万円台
- ○ 1000～1099万円台
- ○ 1100～1199万円台
- ○ 1200万円以上
- ○ わからない
- ○ 答えたくない

Q65 昨年1年間（2010年1月～12月）のお宅の収入は、税込みではどれに近いでしょうか。他の家族の方の臨時収入、副収入、年金も含めてお答えください。

（回答は1つ）

- ○ 収入はなかった
- ○ 100万円未満
- ○ 100～129万円台
- ○ 130～199万円台
- ○ 200～299万円台
- ○ 300～399万円台
- ○ 400～499万円台
- ○ 500～599万円台
- ○ 600～699万円台
- ○ 700～799万円台
- ○ 800～899万円台
- ○ 900～999万円台
- ○ 1000～1099万円台
- ○ 1100～1199万円台
- ○ 1200～1299万円台
- ○ 1300～1399万円台
- ○ 1400～1499万円台
- ○ 1500～1599万円台
- ○ 1600万円以上
- ○ わからない
- ○ 答えたくない

【親同居】

Q66 あなた（あなた方ご夫婦）と同居の親（ご夫婦）の家計管理は、次のどのパターンに近いですか。

（回答は1つ）

- 親子でお金を出し合って作る「共同の家計のサイフ」があり、親子で一定の収入をそこに入れている
- 親のお金を、自分（たち夫婦）が任されている
- 親（ご夫婦）に、自分（たち夫婦）のお金を任せている
- 例えば光熱費は親、食費は自分（たちご夫婦）というように内容によって分担している
- その他　具体的に：

Q67 お宅の現在の貯蓄高はいくらありますか。なお、貯蓄高とは、銀行・郵便局などの普通・定期貯金や、生命保険・損害保険などの保険・年金商品（掛け捨て商品を除く）、株式・債券などの有価証券の総額のことです。

（回答は1つ）

- 貯蓄はない
- 100万円未満
- 100～199万円台
- 200～299万円台
- 300～399万円台
- 400～499万円台
- 500～599万円台
- 600～699万円台
- 700～799万円台
- 800～899万円台
- 900～999万円台
- 1000～1199万円台
- 1200～1399万円台
- 1400～1599万円台
- 1600～1799万円台
- 1800～1999万円台
- 2000～2499万円台
- 2500～2999万円台
- 3000～3999万円台
- 4000万円以上
- わからない
- 答えたくない

Q68 お宅の現在の借入金はいくらありますか。なお、借入金とは、住宅や土地の購入などによる借入金や、月賦・年賦の未払残高の総額のことです。

（回答は1つ）

- 借入金はない
- 100万円未満
- 100～199万円台
- 200～299万円台
- 300～399万円台
- 400～499万円台
- 500～599万円台
- 600～699万円台
- 700～799万円台
- 800～899万円台
- 900～999万円台
- 1000～1199万円台
- 1200～1399万円台
- 1400～1599万円台
- 1600～1799万円台
- 1800～1999万円台
- 2000～2499万円台
- 2500～2999万円台
- 3000～3999万円台
- 4000万円以上
- わからない
- 答えたくない

Q69 あなたが加入している公的年金の種類をお答えください。

（回答はいくつでも）

- ☐ 国民年金
- ☐ 厚生年金
- ☐ 共済年金
- ☐ 船員保険
- ☐ いずれも加入していない
- ☐ わからない

【Q69＝1～4】

Q70 あなたのこれまでの年金加入期間（月数）をお答えください。
「ねんきん定期便」などをご参考に、入力してください。

（回答は半角数字で入力）
※加入したことがない保険は「0」とお答えください。

国民年金　第1号被保険者（未納期間を除く）		月
国民年金　第3号被保険者		月
国民年金計（未納期間を除く）		月
厚生年金保険		月
共済年金保険		月
船員保険		月
年金加入期間合計（未納期間を除く）		月

【Q69＝1～4】

Q71 よろしければ、あなたのこれまでの保険料納付額を類型別にお答えください。
「ねんきん定期便」などをご参考に、入力してください。

（回答は半角数字で入力）

国民年金（第1号被保険者期間の保険料納付額）（累計額）		円
厚生年金保険（厚生年金保険被保険者期間の保険料納付額）（累計額）		円
共済年金保険（共済年金保険被保険者機関の保険料納付額）（累計額）		円

【要介護】

Q72 お宅では、2010年8月～2011年7月の間に「高額医療・高額介護合算療養費制度」を利用されましたか。
＊「高額医療・高額介護合算療養費制度」とは、世帯内の同一の医療保険の加入者の方について、1年間にかかった医療保険と介護保険の自己負担を合計し、基準額を超えた場合に、その超えた金額が支給される制度です。

（回答は1つ）

- ○ 利用した
- ○ 申請中または申請予定
- ○ 利用なし
- ○ 制度を知らない/わからない

今回の家計調査の回答方法についてお尋ねします。

Q73 今回の家計調査にあたって、どのようにしましたか。

（回答はいくつでも）

- ☐ 普段からつけている家計簿を参照した
- ☐ 調査で提供された家計簿（エクセル）を使った
- ☐ 調査で提供された家計簿（PDF）を使った
- ☐ パソコンや携帯の表計算や家計簿ソフトを活用した
- ☐ レシートや必要な書類を集めた
- ☐ ノートなどに手書きで記録した
- ☐ その他　具体的に：
- ☐ 特に何もしてない

Q74 家計簿の回答は自分でできましたか。

（回答は1つ）

- ○ ほぼ自分で回答した
- ○ 一部を同居の家族に聞いて回答した
- ○ ほぼ同居の家族に聞いて回答した
- ○ 同居の家族以外にも聞いて回答した
- ○ あまり回答できなかった

あなたご自身のことについてお尋ねします。

Q75 全般的にいって、あなたの現在の健康状態は、いかがですか。

（回答は1つ）

- ○ よい
- ○ まあよい
- ○ 普通
- ○ あまりよくない
- ○ よくない

Q76 過去30日の間にどれくらいの頻度で次のことがありましたか。

（回答は横の行ごとに1つずつ）

	全くない	少しだけ	ときどき	たいてい	いつも
神経過敏に感じた	○	○	○	○	○
絶望的だと感じた	○	○	○	○	○
そわそわ、落ち着かなく感じた	○	○	○	○	○
気分が沈みこんで、何が起こっても気が晴れないように感じた	○	○	○	○	○
何をするのも骨折りだと感じた	○	○	○	○	○
自分は価値のない人間だと感じた	○	○	○	○	○

Q77 あなたは、ビールやお酒やその他のアルコール類を召し上がりますか。（たまに飲む場合も含む）

（回答は1つ）

- ○ はい
- ○ いいえ

【Q77＝1】

Q78 この1か月の間に、おおよそ何日くらい飲みましたか。

（回答は1つ）

- ○ この1か月に　　日
- ○ この1か月の間には飲まなかった

【Q78＝1】

Q79 飲まれる日は、どのぐらいの量を召し上がりますか。

（回答は半角数字で入力）

※例　ワイングラス１杯の場合→日本酒 換算0.7合→(0).(7)合と記入）

＜日本酒への量換算＞
・ビール中瓶1本＝日本酒1合
・ワイングラス１杯＝日本酒0.7合
・梅酒小コップ１杯＝日本酒0.5合
・ウイスキー、焼ちゅうは小さいグラス２杯＝日本酒1合
・店で飲む徳利は1本約0.7号

　　．　　合

【親同居】

Q80 ［同居親］との現在のご関係についてお聞きします。それぞれ当てはまるものを選んでください。

（回答は横の行ごとに1つずつ）

	ほとんど・・・ない	あまり・・・ない	かなり・・・いる・ある	大変よく・・・いる・ある
あなたは、［同居親］の気持ちを理解している	○	○	○	○
あなたは、［同居親］を信頼している	○	○	○	○
あなたは、［同居親］のことを人間として尊敬している	○	○	○	○
あなたは、［同居親］に人間として愛着を感じている	○	○	○	○
あなたは、［同居親］に憤りや不満を感じることがある	○	○	○	○
［同居親］が、あなたやあなたがしたいことの妨げになっていると感じることがある	○	○	○	○
全体的にみて、あなたと［同居親］との仲はうまくいっている	○	○	○	○

【一方の親と同居】

Q81 ［一方の親］との現在のご関係についてお聞きします。それぞれ当てはまるものを選んでください。

回答は 横の 行ごとに1つずつ）

	ほとんど・・・ない	あまり・・・ない	かなり・・・いる・ある	大変よく・・・いる・ある
あなたは、［一方の親］の気持ちを理解している	○	○	○	○
あなたは、［一方の親］を信頼している	○	○	○	○
あなたは、［一方の親］のことを人間として尊敬している	○	○	○	○
あなたは、［一方の親］に人間として愛着を感じている	○	○	○	○
あなたは、［一方の親］に憤りや不満を感じることがある	○	○	○	○
［一方の親］が、あなたやあなたがしたいことの妨げになっていると感じることがある	○	○	○	○
全体的にみて、あなたと［一方の親］との仲はうまくいっている	○	○	○	○

【要介護】

Q82 次の質問について、あなたの気持ちにもっともあてはまるものを選んでください。

（回答は 横の 行ごとに1つずつ）

	思わない	たまに思う	ときどき思う	よくない思う	いつも思う
介護を受けている方の行動に対し、困っていると思うことがある	○	○	○	○	○
介護を受けている人のそばにいると腹が立つことがある	○	○	○	○	○
介護があるので、家族や友人と付き合いづらくなっていると思うことがある	○	○	○	○	○
介護を受けている人のそばにいると、気が休まらないと思うことがある	○	○	○	○	○
介護があるので、自分の社会参加の機会が減ったと思うことがある	○	○	○	○	○
介護を受けている方が家にいるので、友達を自宅によびたくてもよべないと思うことがある	○	○	○	○	○
介護をだれかに任せてしまいたいと思うことがある	○	○	○	○	○
介護を受けている方に対して、どうしていいかわからないと思うことがある	○	○	○	○	○

【要介護】

Q83 全体を通してみると、介護をするということは、どれくらい自分の負担になっていると思いますか。

（回答は1つ）

- ○ 全く負担ではない
- ○ 多少負担に思う
- ○ 世間並みの負担だと思う
- ○ かなり負担だと思う
- ○ 非常に大きな負担である

【要介護】

Q84 現在、あなたが介護者になったのはどのような理由からですか。

（回答はいくつでも）

- ☐ 仕事が比較的楽だったから
- ☐ パートなど仕事が短時間だったから
- ☐ 仕事を持っていなかったから
- ☐ きょうだいの中で自分が時間にもっとも余裕があったから
- ☐ 同居の家族の中で自分の収入が低かったから
- ☐ きょうだいの中で自分の収入が低かったから
- ☐ 自分が希望したから
- ☐ 介護は女性の方が適しているから
- ☐ 自分の家族だから
- ☐ 自分以外にみる人がいなかったから
- ☐ 娘・嫁・妻として、引き受けざるを得なかったから
- ☐ 息子・婿・夫として、引き受けざるを得なかったから
- ☐ 自分が一番お世話になったから
- ☐ 自分が一番仲がよいから
- ☐ 同居しているから
- ☐ きょうだいの中で一番近くに住んでいたから
- ☐ 遺産を相続することになっている
- ☐ その他　具体的に:
- ☐ 特にない

【要介護】

Q85 今後、［要介護者］の介護施設（老人ホーム・介護老人保健施設・介護療養型施設・グループホーム・グループハウス等）への入居を考えていますか。

（回答は1つ）

【親同居】

Q85 今後、［同居親］の介護が必要となったら、介護施設（老人ホーム・介護老人保健施設・介護療養型施設・グループホーム・グループハウス等）への入居を考えていますか。

（回答は1つ）

- ○ どのようなことがあろうと、今のところ考えていない
- ○ 要介護者の状態が悪化した場合、施設への入居も考えている
- ○ 要介護者の状態にかかわらず、すぐにでも施設への入居を考えている
- ○ 現在入居（入院）している・入居待ちである
- ○ その他　具体的に:

Q86 ［要介護者］の将来の介護について、あなたの気持ちをお聞かせください。

（回答は横の行ごとに1つずつ）

	非常にそう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない
今後、介護がどうなっていくのか、私には見通しがつかない	○	○	○	○
今後、介護している方がどうなっていくのか心配である	○	○	○	○
自分が最期までみてあげたいと思う	○	○	○	○
世話はたいした重荷ではない	○	○	○	○

Q87 今回の調査内容に関してや、同居されている［同居親］の介護について、ご自由にお書きください。

（回答は具体的に）